

令和5年度 道徳教育 全体計画

学校番号	25	長野県屋代 高等学校	全日制 課程	普通 理科
------	----	------------	--------	-------

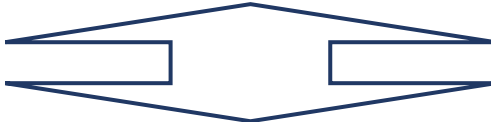
学校教育目標
教育基本法の精神に則り、創立以来の質実剛健の校風を継承して次の三綱領を定める。 1 学力の充実と、知性の啓発に努める。 2 自主独立の気風を養い、創造性を育成する。 3 情操豊かな人間性を陶冶し、健康な身体を錬成する。
重点目標
自由な校風のもと、生徒が自主的自律的に学業・班活動・生徒会活動に取り組み、学力や個性を伸張できるよう惜しみない指導支援を行う。 1 普通科教育・理数科教育・中高一貫教育のそれぞれの特色を生かした新しい学校づくりを目指す。 2 生徒の進路希望実現に向けて、進路指導体制を検討し発展を図る。 3 探究的な学びに取り組む姿勢を育てる魅力ある授業が提供できるよう、教科指導の研鑽に努める。 4 健康で、元気な学校生活を送れるよう、生徒の人権を尊重した教育活動、いじめや体罰のない安心安全な学校づくりを進める。 5 屋代高校と附属中学校の特色をアピールできるよう、保護者、小中学生や地域に対して積極的に情報発信を行う。

道徳教育の重点目標
1 学習活動・特別活動・班活動等を通して自主的・自律的な態度を育てるとともに、個性を伸張する。 2 様々な学習場面や生活場面で、他者と協働することにより、よりよい社会の創造に貢献できる資質や能力を養う。 3 一人ひとりの在り方・生き方を尊重する高い道徳性を育て、自他の生命と人権を尊重する態度を育てる。 4 いじめや体罰がなく、安心して学校生活を営むことができる環境づくりに務めるとともに、いじめや体罰は絶対に許さないという態度を育む。



学年	目標	キャリア教育	ホームルーム活動	生徒会活動・部活動等
1年	学習活動・特別活動・班活動等を通して自主的・自律的な態度を育てるとともに、個性を伸張する。	人権感覚を重視して、基礎的・汎用的能力の育成からキャリア的意識を高める。 ○講演会 ○SSH活動 ○一人一研究 ○進路ガイダンス ○科目選択 ○フォーラム ○海外研修	ホームルームのメンバーと良好な人間関係を構築するために、他者を思いやる態度を育む。 ○鳩祭の準備 ○人権学習 ○平和学習	主体的で自律的な行動に努めるとともに集団活動の中で自己肯定感が高められるようにする。 ○班活動における人間関係の在り方を考える ○鳩祭を通じたクラスや学年集団づくり
2年	様々な場面で他者と協働することにより、よりよい社会の創造に貢献できる資質や能力を養う。また、一人ひとりの在り方・生き方を尊重する高い道徳性により、自他の生命と人権を尊重する態度を育てる。	自らの進路を切り開くために必要なスキルを身につけるとともに、興味関心を広げ社会の在り方に目を向けることにより社会の多様性を理解する。 ○課題探究 ○課題研究 ○SSH活動 ○進路探究 ○海外研修 ○科目選択	校内における諸活動の中心である自覚を持ち、他者の存在を尊重し、より良い集団づくりに向けて主体的に行動する。 ○修学旅行 ○平和学習 ○多文化共生社会の実現に向けた人権学習	主体的に行動し、目標の実現に向けて他者と協働する自主的かつ実践的な態度を身につける。 ○班活動内で行われる諸活動 ○鳩祭運営 ○生徒会運営
3年	全ての人々が尊重される社会の実現に係る道徳的実践意欲と態度を涵養する。特に、いじめや体罰は絶対に許さないという態度を育む。	社会の中で役割を見つけ、社会を構成する一人としての自覚を持ちながら、自らの生きる道を自信をもって歩む態度を養う。 ○進路探究 ○大学研究	学校や地域社会の諸課題を主体的・意欲的に解決していく態度を養う。 ○高校卒業後の在り方について ○人権学習（社会生活の中の権利と責任）	自他ともに尊重される社会の実現に向けて、他者と協働する自主的かつ実践的な態度を育む。また、社会を構成する市民としての権利と責任を自覚し、主体性を持って行動する。 ○生徒会運営 ○鳩祭運営 ○班活動で行われる諸活動

各教科	
国語	道徳的心情や道徳的判断などについて読み解き、探究する中で、言葉や文章によって他者と伝え合う力を高め、思考力や判断力を養う。
地理歴史	歴史的・地理的探究により、人間のあり方・生き方や社会の在り方への考察を深め、ともによりよく生きるための批判的思考力・創造力を育む。
公民	人間存在についての洞察を重ねるとともに、多様な社会問題に目を向け、地球規模の持続可能な社会づくりを考えつつ、多様な他者とともに諸課題を解決しようとする態度を育む。
数学	数学的活動や数値的な分析を通して、社会の諸問題に目を向けるとともに、知的好奇心や豊かな感性、創造力を養う。
理科	自然の事物・現象を探究する活動を通して、道徳的判断力や真理を大切にしようとする態度を育成する。
保健体育	スポーツや保健の学習過程を通して、人間の幸福や人権の大切さを理解し、個性を尊重する態度を養う。
芸術	芸術・文化に触れ、学習する過程を通じて、豊かな心で幸せに生きる大切さを理解するとともに、感性と豊かな情操を育む。
外国語	国外の文化の理解を深めるとともに、主体的・自律的にコミュニケーションできる能力を養う。
家庭	様々なコミュニティの一員として、また、地域社会を構成する一人の人間として幸せに生活する態度を育てる。
情報	高度情報化社会において、適切に情報を活用しながら、生活するための基礎的な態度を身に付ける。
総合的な探究の時間	変化の激しい時代にあって、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現する態度や、物事を主体的・協働的に進める態度を養う。



家庭・地域との連携	・自他を尊重することによって、人間の命と人権を守り、幸せに生きる社会の構成者となるよう、家庭や地域と協働した学校づくりに務める。 ・地域に開かれた学校として、地域の方や保護者と学校の在り方を考えることによって、相手の立場に立った多面的なものの見方や感じ方に触れる。
-----------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------